

【小学校情報モラル教育系統表】

	低学年	中学年	高学年
指導項目	<ul style="list-style-type: none"> ○人の作ったものを大切にし他者に情報を伝えない ○決められた利用の約束を守る ○情報や情報技術を適切に利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や他者の情報を大切にする ○健康のために利用の約束を守る ○情報通信ネットワークを協力して利用する 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報にも自他の権利があることを踏まえ、尊重する ○自他の安全や健康への影響を踏まえ、情報メディアを利用する ○情報通信ネットワークは共用のものであるという意識をもって行動する
ルール・マナー	<ul style="list-style-type: none"> ○インターネットを安全に利用する方法の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットでできること、適切なサイトとはなにか ・大人に助けを求める方法 ○情報の発信や情報をやりとりする場合の責任 <ul style="list-style-type: none"> ・様々な人がつながっていることの意味 ・信頼できる大人の許可を得てやりとりをする 	<ul style="list-style-type: none"> ○通信ネットワーク上のルールやマナー <ul style="list-style-type: none"> ・ネットいじめに遭遇したときの対処方法 ・捉え方の違い、発信内容のよしあしの理解 ○発信した情報や情報社会での行動が及ぼす影響 <ul style="list-style-type: none"> ・情報を共有することの意味 ・インターネット上での他者との関わり方の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○社会は互いにルールと法律を守ることによって成り立っていること <ul style="list-style-type: none"> ・インターネット上にある情報の信ぴょう性（信頼できるニュースとフェイクニュース） ・ネットいじめ（発生する理由と受けた場合の対応方法） ○情報社会における自分の責任や義務 <ul style="list-style-type: none"> ・ソーシャルメディアの使い方（先入観、客観的な視点） ・インターネット上での他者との関わり方の理解と実践
法と権利	<ul style="list-style-type: none"> ○人の作った物を大切にすることや他者に伝えてはいけない情報があることを知る <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の大切さ（自分の情報、他人の情報） ・個人情報 を非公開にする ことの意味 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報に関する自分や他者の権利 <ul style="list-style-type: none"> ・撮影や描写を拒む権利 ・著作権 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報に関する個人の権利とその重要性 <ul style="list-style-type: none"> ・知的財産権（著作権を含む）
セキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> ○情報端末を利用するときの基本的なルール ○生活の中で必要となる基本的な情報セキュリティ <ul style="list-style-type: none"> ・アカウント、パスワードの目的 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報を守るための方法 <ul style="list-style-type: none"> ・強力なパスワードの重要性 ・個人情報を共有することのリスク ○情報技術の悪用に関する危険性 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報セキュリティの確保のための対策・対応 <ul style="list-style-type: none"> ・個人情報を取得するウェブサイトやアプリの存在 ・フィッシングについて ○仮想的な空間の保護・治安維持のための、サイバーセキュリティの重要性
安全	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や他人の安全について 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報メディアの利便性と危険性の理解 <ul style="list-style-type: none"> ・情報メディアの選択とそのバランス 	<ul style="list-style-type: none"> ○安全面に配慮した、情報メディアとの関わり方 <ul style="list-style-type: none"> ・情報メディアの利用に対する行動について（ゲームメディア、課金、なりすまし被害等）
健康	<ul style="list-style-type: none"> ○自分や他人の健康について 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報メディアの利用による健康への影響 <ul style="list-style-type: none"> ・自分自身や他人に及ぼす心身の影響の理解 	<ul style="list-style-type: none"> ○健康面に配慮した、情報メディアとの関わり方 <ul style="list-style-type: none"> ・自分のメディアバランス（何を選び、いつ使うか、どのくらい使うか等）の振り返り
コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ○相手を意識し、分かりやすく伝える ○表現方法を相手に合わせて選択する 	<ul style="list-style-type: none"> ○一つの事象について立場を変えて多面的に見ることができる ○表現方法を相手に合わせて選択し、相手や目的に応じて、自他の情報を組み合わせる適切な表現する 	<ul style="list-style-type: none"> ○目的や意図、伝える相手に応じて構成しながら説明し、自分の考えを適切に伝えることができる ○情報通信ネットワークの公共性を意識して行動しようとする
問題解決	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決における情報の大切さを意識しながら情報活用を振り返り、できるようになったことに気付くことができる ○自分の情報活用を振り返り、どのように改善していけばよいのかを考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○情報及び情報技術の活用を振り返り、どのように改善していけばよいのかを考えることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ○問題解決過程を見直し、新たな問いを生むことができる